

山形県中学校総合体育大会夏季大会 熱中症対応について (バドミントン 競技)

実施会場「 新庄市体育館 」

1 全体として実施すること

- (1) 近隣病院への緊急時の対応への依頼を行う。
- (2) 会場に養護教諭を配置し、体調不良者への応急処置ができる体制を整える。
- (3) 出場校に「熱中症事故防止について」の文書を配布し生徒への事前指導を行う。
- (4) 競技会場に、緊急用の氷、スポーツドリンク等を準備する。
- (5) 選手や役員の健康観察をこまめに行う。

2 状況に応じて競技ごと対応すること

- ①この部分を競技に即した具体的な内容にして、総体前に出場校に配布します
- ②7月12日(月)まで県中事務局へメールで報告して下さい。

- (1) 可能な限り、冷房の効く会場や部屋を確保し、休憩場所や救護室に充てる。
- (2) WBG T 3 1℃以上または気温 3 5℃以上を指している間は、換気・水分補給等の時間や呼びかけを行う。
- (3) インターバルに関係なく、給水の申し出に対して許可をしていく。
- (4) 次の試合までの時間に余裕を持って、コールする。
- (5) 競技役員や観戦者にもこまめな水分補給を呼びかける。
- (6) 室内の窓をできるだけ開けた状態でカーテンをし、空気の循環が行われるようにする。
- (7) フロア観客席への冷房設備がないので、監督、コーチ等もハーフパンツの着用を認める。
- (8) 換気について注意を払い、適宜行えるようにする。

3 変更の連絡について

- (1) 事前に変更が予想される場合は、県中総体参加校に「競技上の注意」を配布し周知を図る。
- (2) 具体的な内容や詳細や緊急の変更は、監督会議で連絡し周知を図る。
- (3) 状況に応じて「山形県中学校体育連盟ホームページ」に掲載する。

<http://www.cyutairen.jp>